

# 埼玉県北ゾーンの基本計画の概要

## 埼玉県の特徴

- 首都圏の中央に位置し、北関東・東北・甲信越へのアクセスが容易
- 圏央道等の整備により交通網がさらに充実
- 生産年齢人口の割合が全国3位

## 計画のポイント

- ・地域産業構造の特性を生かした自動車関連産業の更なる集積
- ・雇用創出力の高い食品産業の更なる集積と県産農産物の利用拡大
- ・医薬品生産額が全国1位という本県の強みを生かした関連産業の更なる集積

### 1.集積区域 5市9町

### 2.集積業種 自動車関連産業、食品産業、医薬品関連産業

### 3.成果目標（目標年次：28年度）

- 新規立地件数 20件
- 新規雇用数 220人
- 製造品出荷額増加額 1,491億円

### 4.目標に向けた事業環境整備等

- 産業基盤整備
  - ・本庄新都心地区における研究開発地区・産業業務機能集積地区等の整備
- 人材の育成・確保支援
  - ・高等技術専門学校におけるものづくり分野の職業訓練の実施
- 技術支援等
  - ・大学等研究機関とのマッチングによる産学連携の推進、競争的資金の獲得による研究開発の支援
- ワンストップサービスなど徹底した企業誘致活動の実施
  - ・立地に係る相談窓口の一元化、手続きの迅速化、簡素化
  - ・県・市町村企業誘致連絡会議による情報交換や研修等

集積区域市町村				小川町	皆野町
熊谷市	本庄市	美里町	上里町	秩父市	長瀨町
行田市	深谷市	神川町	寄居町	横瀬町	小鹿野町

### 【インフラ整備状況】

- ①道路網：関越自動車道、西関東連絡道路など
- ②鉄道網：上越・長野新幹線、JR高崎線、JR八高線、秩父鉄道、東武東上線、西武秩父線など
- ③大学・研究機関：早稲田大学、ものづくり大学、立正大学、埼玉工業大学など

